

第7回 オンライン 中学生 英語 プレゼンテーション コンテスト 審査結果発表

第7回テーマ

海外の人に紹介したい
わたしの大切なもの

主催 株式会社ボーダーリンク

後援：千葉県教育委員会、埼玉県教育委員会、神奈川県教育委員会、愛知県教育委員会、さいたま市教育委員会、川口市教育委員会、川崎市教育委員会、相模原市教育委員会、名古屋市教育委員会、東大阪市教育委員会、堺市教育委員会、岡山市教育委員会

協賛 株式会社レアジョブ、株式会社プロンテスト

株式会社ボーダーリンク主催 オンライン中学生英語プレゼンテーションコンテストは他の多くのコンテストと異なり、中学生なら国籍や海外滞在歴を問わず誰でも参加できます。英語力だけでなく創造性や表現力、そしてなによりも本人の頑張りを評価するコンテストです。

第7回となる今年は全国より約400名の中学生が参加し、「海外の人に紹介したい わたしの大切なもの」というテーマに沿って、自由な表現方法で熱のこもったパフォーマンスを披露してくれました。2年、3年と続けて本コンテストに挑戦してくれる中学生も多く、事務局としてとても嬉しく思います。

優秀な成績を修めた5名の入賞者には表彰状とAmazonのギフト券が贈呈されました。次回は2026年夏に開催予定です。

最優秀賞受賞

小泉 陽菜莉さん

神戸女学院中学部 3年

海外の人に紹介したい
わたしの大切なもの「へその緒」

日本の文化としての「へその緒」が繋ぐ家族の絆を大切にしたいという思いを余すところなく伝えてくれました。ビジュアルエイドを使いながら表情豊かに自信を持って発表する姿の裏には、大変な回数の練習があったことでしょう。最優秀賞受賞、おめでとうございます！

スピーチコンテストに参加した理由▶▶▶▶▶

I wanted to try how much I could express my opinion in my favorite language, English.

スピーチを行う上で心掛けたこと▶▶▶▶▶

I thought what kind of presentation tools would capture the audience's attention. I also worked on making my pronunciation clear, so that audience can easily understand.

これから英語を使ってやってみたいこと▶▶▶▶▶

I want to interact with people from various countries and cultures, and exchange opinions who have wonderful ideas that I can't think of.

※動画を視聴できます▶▶▶▶▶ <https://vimeo.com/showcase/11857525>



第7回 オンライン 中学生 英語プレゼンテーション コンテスト 審査結果発表

優秀賞 柳瀬 うるるさん 静岡市立大里中学校 3年



海外の人に紹介したい
わたしの大切なもの「お雑煮」

家族の伝統である2種類のお雑煮、その一つひとつの材料の持つ意味について、素敵なビジュアルエイドとともに明瞭な声でプレゼンをしてくださいました。

優秀賞 Liam Renz Santos Gutierrezさん
岡山市立瀬戸中学校 2年



海外の人に紹介したい
わたしの大切なもの「ピアノ」

ピアノと音楽に対する情熱がしっかりと伝わってくるプレゼンテーションでした。ジェスチャー、声のトーン、間の取り方、すべてが自然で、心から言葉を発しているのがわかりました。

敢闘賞 吉野 莉彩さん 目白研心中学校 1年



海外の人に紹介したい
わたしの大切なもの「志」

小学生のときに参加した教育プログラムが転機となり、「志」をもつ重要性に目覚めたことを熱く語ってくださいました。自然な英語で、自信にあふれたプレゼンテーションでした。

敢闘賞 黄瀬 真奈実さん 高槻中学校 3年



海外の人に紹介したい
わたしの大切なもの「文化祭」

文化祭実行委員としての体験によってどれほど成長できたかを話してくださいました。キーワードを書いたカードを一つひとつ箱から取り出す発表形式に、審査員一同魅了されました。

講評

狩野 晶子

上智大学短期大学部 英語科教授
英語授業研究学会 理事、日本児童英語教育学会 (JASTEC) 理事
英語教育ユニバーサルデザイン研究学会 (AUDELL) 理事



今年も素晴らしいプレゼン揃いの最終選考でした。年々参加者が増える中で最終選考まで残った8名はどれも素晴らしい、甲乙付けがたい出来栄でした。いずれも構成を工夫して、伝えようとする意識を強く持って、このプレゼンテーションに臨んだことが伝わってきました。

今回のテーマは「海外の人に紹介したい わたしの大切なもの」。日本の良いもの、日本ならではのものを紹介しようとする工夫の見られるプレゼンテーションが多数あり、新鮮な視点に新たに気づかされ、価値を再認識するものでした。もちろん、このテーマをどう捉えるかは様々な解釈があるはず、どれが正解ということではありません。でもやはり身近な視点、自分の生活や思いから根差した発信は力強く響くものがありました。

あえて難しい言葉や大人びた表現を使わず、なるべく自分の中から出てきた言葉の中で、どのように伝えるかに工夫を凝らしていました。プレゼンのなめらかさ、英語の自然さ、聞きやすい抑揚や声のトーン、ジェスチャーなど、「伝える」ための大切な要素に十分に目配り気配りをして、しっかり練習をした様子が、どの最終選考者からも見て取れました。さらに、様々なビジュアルエイド（カードであったり、フリップチャートであったり、実際のものであったり）を工夫して、聞き手により伝わりやすく、より実感が持てるようにと工夫が為されているのも伝わってきました。

日本の子供たちが英語でのプレゼンテーションをこれだけ主体的に、しっかりと自信を持って行えるようになってきていることに感銘を受けた選考でした。皆さんのここまでの努力と熱意に大きな拍手を贈ります！



Believe in Your Possibility 「子どもたちの選択肢を増やし 将来の可能性を広げる」

株式会社ボーダーリンク

〒330-0844 埼玉県さいたま市大宮区下町2-16-1 ACROSS 8階 TEL:048-631-0230 FAX:048-642-8620